



アデノウイルス感染症の治療を受けられる患者様へ

かとう小児科

	初診日	翌日以降
月日	月 日 ()	
お薬	お薬は1日()回()日間で内服して下さい。 熱性けいれんを起こしたお子様には抗けいれん坐薬(ダイアップ)が処方されますが、1回目使用後8時間後に2回目を必ず使用して下さい。(熱さましの坐薬はダイアップ挿入後30分はあけて使用して下さい。)	
診察	アデノウイルス感染症の疑いのある方は、別室でお待ちいただくことがあります。	平熱になって結膜炎症状が消えてから2日を経過しているか、今回処方されたお薬が飲み終わる頃。(その他何か心配な時は電話又は来院して下さい。) ※ 熱が下がらずに再診された方は、他の方への感染を防ぐためにも別室でお待ちいただきますので、受付に申し出てください。
検査	受診された時に必要に応じてアデノウイルス抗原キットで行います。	
経過	咳、鼻水、鼻づまりの他高い熱が出ます。咽頭結膜熱では、結膜炎(目が赤くなり目やにが出たりします)を同時に起こします。扁桃に白色の滲出物を伴う扁桃炎も起こします。全身倦怠感が強いです。	高い熱が5日前後続きます。時に下痢などの胃腸症状が出ることもあります。
食事	水分とビタミンをたくさんとる様に心がけ、消化吸収の良いものがおすすめです。食欲がなくなるとは思いますが、お茶、ジュース、スープなど飲めるもので結構ですので水分をしっかりとって下さい。	
入浴	発熱している間は、体力の低下を防ぐためにも避けて下さい。	平熱に戻り、体力が回復してから。
登園・登校のめやす	出席停止扱いになりますので、園や学校へ連絡して下さい。	登園、登校基準は発熱、咽頭痛、結膜炎の症状がなくなり、48時間経過してからになっています。治癒証明書が必要な方は、園や学校所定の用紙をこの時持ってきて下さい。
その他	アデノウイルスは感染力がとても強いウイルスです。唾液などの飛沫感染の他、目やにからも伝染します。うがい、手洗いのほかタオルの扱いにも注意してください。	